

あれはどげん なつとりますと？



定例会で議員が出した一般質問は、まちづくりにどう生かされているのでしょうか。その後を追います。

問 学校の教育環境整備にエアコン設置が必要ではないか。

答 エアコンの使用は、児童生徒の体温調整機能の低下などに課題がある。現在、井野小学校の1教室の窓際にミストシャワーを実験的に設置し、体感温度の調整等の調査研究を行っている。

ミストシャワー設置

- ※平成29年度新規取付
井野小学校
(1年1組教室窓及び廊下側付近)
- ※平成28年度以前取付
井野小学校 (保健室付近)
宇美東小学校 (北棟昇降口)
桜原小学校 (校長室付近)



ミストシャワー
(井野小学校保健室付近)

問 宇美町の小中学校にエアコン設置をした場合の経費は。

答 他町の例を参考に試算すると小中学校8校で約3億8千万円。

問 都市計画道路志免宇美線早期事業認可の促進について。

答 志免宇美線(2期工区)の事業が認可された。今後具体的な協議が行われる。



志免宇美線事業認可区域



古賀 ひろ子 議員

町職員育成ビジョンは

答 女性職員 活躍の場の拡充

問 「女性活躍推進法」を着実に推進し、実行するために、これまでの事業主行動計画を見直し、新たに「次世代育成支援対策推進法」及び「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」に沿った「宇美町特定事業主行動計画」を策定し、公表している。

答 特定事業主行動計画の概要と情報及び実施状況の公表は。

問 総務課長 平成28年4月から33年3月までの5年間で計画期間として、「宇美町特定事業主行動計画」を定めた。

答 職員が性別や世代にとらわれず、どの役職段階においても、次代を担う子どもの誕生と健やかな育成の必要性を理解の上、協力し、共に働く仲間としてお互いに助け合うという意識を持つ。

また、それぞれの個性と能力を十分に発揮し、仕事と家庭の両立を果たすことができるよう職場をあげて支援する環境づくりに取り組む。

情報及び実施状況については、ホームページで公表している。（下表参照）

問 人事評価制度の取組と人材育成への活用は。

答 課長 人事評価制度を平成27年度に導入し、本年度から本格施行しているが、設定する目標の内容や評価のばらつきなどを修正する時間が必要である。

人材の育成を図り、適材適所の人事配置を行う。職員研修の充実を図り、職員の実績や努力に応える方向で調整していく。

問 宇美町職員の懲戒処分の概要は。

答 課長 町独自の指針を定め、職員による非遵行為があった際に、町長がこの指針及び宇美町職員人事審査会の意見を踏まえ、処分を決定する。

平成28年度については、2件の処分を行い、ホームページで公表している。

問 ストレスチェック制度実施と活用は。

答 課長 労働安全衛生法に基づき、平成28年度から義務づけられ、西日本労働産業協会に委託し、実施している。

対象職員は351名で、調査票を提出した割合は93.4%。

内容については、自治体への開示はないが、高ストレスがかかっていると答えた34

名の職員に対し、産業医との面談の機会を設け、3名の職員がストレス解消につながる指導を受けている。

	女性職員 の割合	女性管理職 の割合	各役職段階の 女性の割合			女性職員採用 の割合
			課長級	課長 補佐級	係長級	
H28	45%	19%	6%	28%	49%	57%
H29	45%	19%	11%	25%	48%	67%